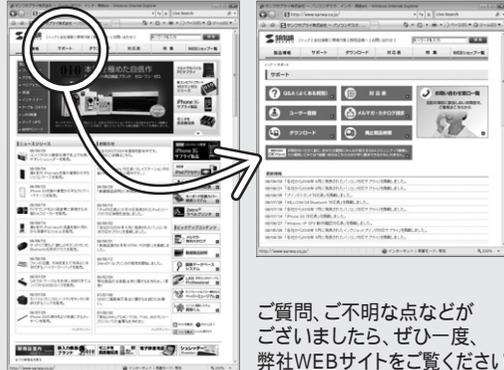


最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報
ドライバのダウンロード
よくある質問(Q&A)
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

トップページから

"サポート&ダウンロード"コーナーへ



ご質問、ご不明な点などが
ございましたら、ぜひ一度、
弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2009.1現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街3-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078
金沢 / TEL.076-222-8384

09/01/TTDAU



ワイヤレスミニキーボード 取扱説明書

SKB-WL11BK/W



対応機種

各社DOS/Vパソコン
USBポートを持ち、パソコンの本体がUSBポートの動作を保証している機種

対応OS

Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98

最初に
ご確認ください

セット内容

ワイヤレスミニキーボード 1台
単四乾電池 2本
取扱説明書(本書) 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社Webサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめに

このたびは、ワイヤレスミニキーボード「SKB-WL11BK・W」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、2.4GHzデジタル無線方式採用のワイヤレス日本語キーボードです。(標準キーの配列は、106日本語キーボードに準拠しています。)

本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。

本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
本書の内容については予告なしに変更することがございます。
本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものとは異なることがあります。

⚠ 取扱い上のご注意

航空機内では、計器に影響を及ぼす可能性があるため使用しないでください。
本製品は電気で作動しておりますので、発火する恐れがあります。万が一煙が出たり変なにおいが出た場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
雷がなっている時に、本製品に触れないでください。
落雷により感電する恐れがあります。
本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
故障や感電の原因となることがあります。
濡れた手で本製品に触らないでください。
本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
感電や火災、故障の原因となることがあります。
本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
故障・破損などの原因となることがあります。
本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
故障・感電などの原因となることがあります。
本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
火災や故障の原因となることがあります。
本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
落下により故障・破損の原因となることがあります。
本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

⚠ 取扱い上のご注意(続き)

本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

本製品を使用する際の注意

本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。
2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

安全にご使用していただくために

製品を分解したり、改造しないでください。
0 ~ 40 °C の気温環境でお使いください。
本製品に衝撃を加えないようにしてください。
保証規定をよく読み正しくお使いください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

快適な使用方法

手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にします。
手はキーボード上で肘に対して90°以上にします。
肩に力を入れたり、肩をすくめず、余分な力を入れないようにします。
15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。
腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。
画面を見るときは、心持ち視線が下がるように椅子の高さを調節してください。
窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。
キーボード底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2カ所についています。お好みで入力しやすい角度を選んでください。

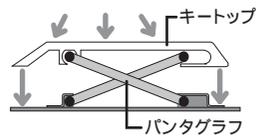
注意 スタンドを立てるときには、必ず両方のスタンドを立ててください。スタンドは完全に立てるか、全く立てないかのどちらかにしてください。中途半端な状態では使用しないでください。

特長

高品質パンタグラフ式キースイッチを採用したワイヤレスミニキーボード
ノートパソコンの多くで採用されているパンタグラフ式キースイッチを採用しています。
快適なキー入力が可能です。

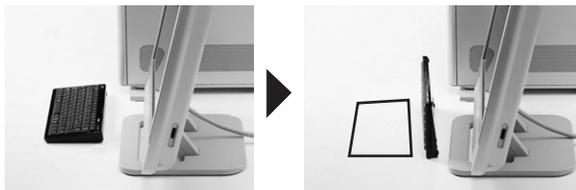
パンタグラフキーボードの構造

キーボードのキートップをパンタグラフ形状の
アームで固定しているので、タイピングがキー
中央からはずれてもキートップは垂直に押され、
快適な入力感が得られます。
薄型でも深いキーストロークが得られます。



キーボードの角度調節用スタンド付き
キーボードの底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにチルトスタンド(ツメ)が
2カ所についています。お好みによって入力しやすいように、どちらかのポジションを選んでください。

使用しないときにはキーボードを立てて収納でき、デスクのスペースを有効利用できます。



3

特長(続き)

< 上面 >

ベアリング・バッテリー残量LED:
キーボード裏面のRESETボタンを押すとLEDが点滅
します。また、バッテリー残量が少なくなるとLEDが点
滅します。



キーボード上の青で印刷
されている文字
「Home」「End」
「PgUp」「PgDn」「Ins」
「ScrLK」「PrtSc」
「Pause」のキーは「Fn」
キーと同時に押すことに
より動作します。

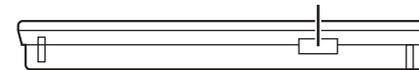
Fnキー

Windowsキー

斜線で囲まれた青文字は「NumLK」
をONにするにより入力できます。

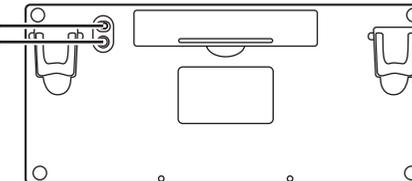
< 側面 >

レーザー収納口
レーザーが収納されている状態でレーザー
を押すとレーザーが取出せます。



< 裏面 >

電源スイッチ
RESETボタン



RESETボタンについて

本製品は工場出荷時点でベアリングを完了しています。レーザーをPCに接続し、正常に認識が完了した後、キーボードに電池を入れると本製品は動作します。
万一、キーボードが動作しなくなった場合、PCにレーザーを接続し、キーボード本体をレーザーから10cm以内に近づけた状態でキーボード本体裏側のRESETボタンを押してください。キーボードのLEDが点滅し、点滅が終わるとベアリング完了です。

4

特長(続き)

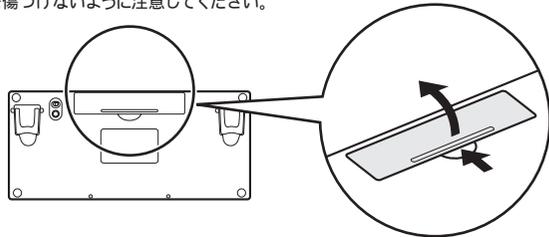
キーボードの電池の寿命について
キーボード:1日8時間使用で約3ヶ月
アルカリ電池使用時。ただし、電池の寿命は使用環境により大きく異なります。

注意 使用環境により使用範囲が短くなることがあります。
スチール製の机の上では正しく動作しないことがあります。
ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

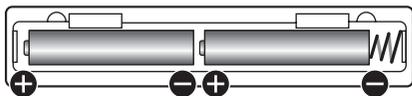
電池の取付け方法

キーボード裏面の電池カバーをはずし、付属の単四乾電池を2本入れてください。

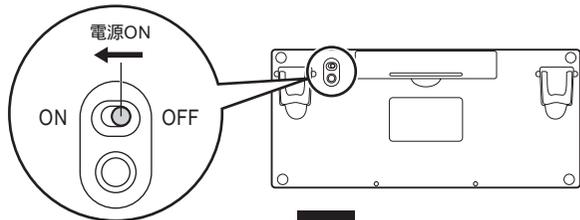
くぼんでいる部分に指を引っかけて電池カバーを外してください。
爪を傷つけないように注意してください。



「+」プラスが左になるように単四乾電池を2本入れてください。
乾電池を入れたら、ふたたび電池カバーをはめてください。



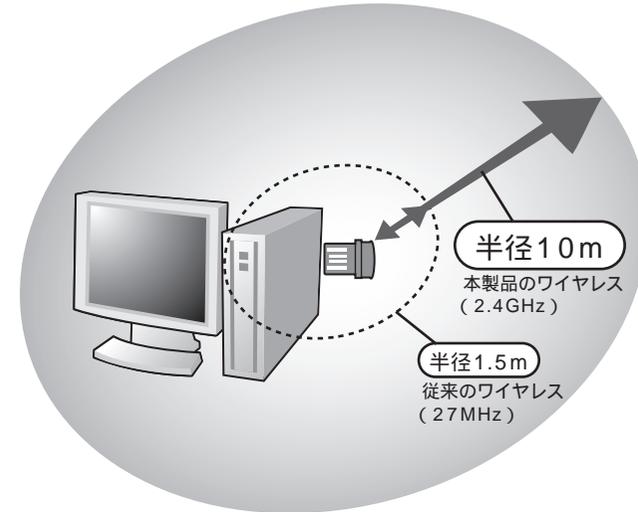
電源をONにしてください。



5

受信距離

レーザーとキーボード受信距離は最大約10mです。
(障害物のない、直線距離の環境において)

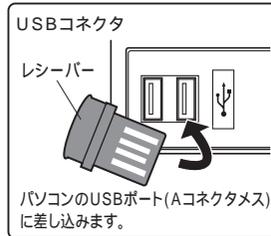


ただし、金属製の机など電波障害のおこりやすい環境でのご使用の場合、受信距離が短くなる場合があります。
無線LANなど本製品と同じ2.4GHz帯域を使用している機器の近くでは電波の干渉により受信距離が短くなる場合があります。

6

キーボードのセットアップ

1. パソコンのUSBポートを確認してください。
(多くのパソコンではUSBのマークがついています)
2. パソコンの電源が入っている状態(Windowsが完全に起動した後)で、パソコンのUSBポートにレシーバーのUSBコネクタを接続します。



注意

初めて使用するときに

パソコンの機種、BIOSによっては、Windowsが起動する前にはUSB機器を認識しない場合があります。本製品を初めてパソコンに接続する際、接続してからパソコンの電源を入れると、キーボードエラーやマウスエラーが発生してWindowsが起動できず、本製品のインストールができないことがあります。また、Windowsが起動しても、本製品のインストール作業時に本製品が作動せず、作業できない場合があります。これらの症状をさけるため、本製品を初めて接続する際は、Windows起動後に接続する(ホットプラグ)か、あるいはパソコン本体のPS/2マウスポートにPS/2マウスを接続してからパソコンの電源を入れてください。

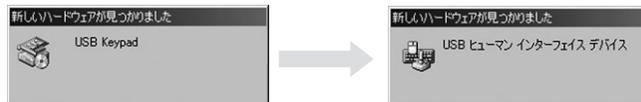
なお、一度本製品のインストールを正常に行ったら後は、同じUSBポートに接続している限り、このような作業を行う必要はありません。

Windows Vista・XPでご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると自動的に認識されます。タスクトレイ(デスクトップの右下)に接続完了のメッセージが表示されます。以上で接続完了です。

Windows 2000・Meでご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると、以下のような画面が表示され自動的に認識されます。



7

キーボードのセットアップ(続き)

Windows 98SE・98でご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると、以下のような画面が表示され自動的に認識されます。

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。----- 次へ

次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ

ファイルのコピーが開始されます

検索方法を選択してください。
● 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨) ----- 次へ

USBヒューマンインターフェイスデバイス
以上でドライバがインストールされました。
----- 完了

この後、ウィザードが数回立ち上がり、同じ要領でセットアップを続けてください。

全てのチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ
もし、上記の場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows 98等のCD-ROMを挿入し、CD-ROMドライブ(C)にチェックマーク(✓)を付け、「次へ」をクリックしてください。

接続時の注意

パソコンの機種によってはWindows等が起動する前のコマンド(BIOSの設定、SCSIボードの設定など)はできません。
パソコンの機種によっては、サスペンドモード(スリープモード・スタンバイモード)後にUSB機器を認識しない場合があります。この時は接続しているUSBコネクタをいったん引き抜いてからもう一度接続し直してください。

8

